

# 「ヒアリってどんなアリ？」

## ～ 正しく恐れよう 外来アリたち ～

今年の夏、日本ではじめて確認されたヒアリは、人体への被害もあることで注目を集めています。県内でも横浜港で初期段階の巣と考えられるものが見つかるなど、今後の推移は予断を許さない状況にあります。

今回の講演会では、ヒアリをはじめとする外来アリたちが引き起こす問題、国内での状況、今後予測される人、農産物、生態系への被害、現在行われている対応策などを紹介します。この講演会をきっかけに外来アリについて正しい知識を身につけていただくとともに、どのようにこの問題に取り組んでいけばよいのかを考えていきましょう。

**日時** 2017年9月23日(土・祝) 13:30～16:00

**場所** 生命の星・地球博物館 SEISAミュージアムシアター

入場無料・定員300名・先着順にご案内いたします。事前の予約は必要ありません。

### 内 容

#### ・ 国のヒアリ対策について

環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室 室長 曾宮和夫氏  
ヒアリ問題への国の対策や現在実施している調査・対応などについて紹介します。

#### ・ 県のヒアリ対策について

神奈川県自然環境保全課 課長 山田 修氏  
ヒアリに対する神奈川県の対応や、ヒアリコールセンターに寄せられた相談事例などについて紹介します。

#### ・ 外来アリの生態と進む対策

(一財)自然環境研究センター 主任研究員 森 英章氏  
一線のアリ研究者として現場に携わっている立場から、アルゼンチンアリ、アカカミアリ、ツヤオオズアリなどの外来アリに関する話題や、アルゼンチンアリの局所根絶例、日本在来の「刺すアリ」などについて紹介します。

#### ・ ヒアリの影響と被害

ふじのくに地球環境史ミュージアム 准教授 岸本 年郎氏  
2006年に台湾での昆虫調査中にヒアリに刺された経験について、刺された直後からの自らの症状の変化、回復までの様子などを紹介し、ヒアリに刺されたときの危険性と対応について解説します。また、ヒアリ全般に関する話題についても紹介します。